

No.	まち協 No.	まちづくり協議会名	ご意見・ご質問	資料 ページ 番号	回答	担当部	担当課
1	5	宝塚市未成小学校 地域まちづくり協議 会	・事務事業見直し区分の「④その他」とは具体的に内容は？	38	「①廃止」や「②一部統合・縮小」「③統合廃合」といった整理ではなく、手法や内容の見直し、民間団体の導入など様々な観点から見直していくものとも取りまとめのものです。	総務部	業務改革推 進課
2	5	宝塚市未成小学校 地域まちづくり協議 会	・No.3「学校体育施設開放事業」について、まち協や音楽隊などが実施するイ ベントについても対象になるか？	40	学校体育施設開放事業とは、社会体育の振興のため宝塚市立小・中学校 体育施設を市民のスポーツ及びレクリエーション活動の場として提供し ています。そのため、この事業において団体登録されている社会体育 団体が対象となります。	社会教育部	スポーツ振興 課
3	5	宝塚市未成小学校 地域まちづくり協議 会	・No.5「財産管理事業」について、最近スケートボードをしている若者を見かけ る。スケートボードをすれば、タイルなどが破損するので望ましくないが、今後も このような人が増れば、使用料を徴収すれば、抑止力にもなり、破損した時の修 理費にもなる。また、ひろばはこの場所でイベントができるように計画されたの でないか？	40	当該地はスケートボード禁止エリアであるため、スケートボードの利用を 禁止する立て看板を設置し注意喚起を行っています。 また、ひろばの貸し出しについては検討を進めているところで、立地 等の特徴を活かしながら多様なニーズに対応した柔軟な運用を行い、ひ ろば全体が市民の皆様にとって、より親しみやすい場所となるよう、取り 組んでまいります。	総務部	管財課
4	5	宝塚市未成小学校 地域まちづくり協議 会	・No.22「児童虐待防止施策推進事業」について、開設時間を短縮することで問 題はないのか？児童虐待は24時間起こることは？ 空白時間帯を他の機関でカバーするのか？	42	24時間相談電話については、開設時間の短縮などの見直しを検討して いますが、当該相談電話の開設後、国・県による新たな24時間対応の 相談窓口やSNSを活用した相談窓口が開設されており、開設時間と比 べ、相談形態は多様化し、充実していることから、令和6年度末を もって廃止する予定とされています。当該相談電話の廃止後も引き続き市民 の皆さまが安心して相談ができるよう、市や国・県・民間の窓口の周知 を強化していきます。 国・県の主な相談窓口：児童相談所虐待対応ダイヤル189(24時間) 【兵庫県】、親子のための相談LINE【こども家庭庁】 など	子ども未来部	家庭児童相 談課
5	5	宝塚市未成小学校 地域まちづくり協議 会	・No.23「省エネルギー促進事業・環境推進事業」について、現在実施されている 啓発事業は？	42	【省エネルギー促進事業】 啓発事業は、主に企業等との連携や国等の補助金活用、環境エネルギー によるイベント出張等によるもので、今年度は、「親子エコ・クッキング」、気象予報士による「地球温暖化防止講演会」、包括連携企業等との 連携による「エコエッセイ」など、費用を抑えて実施しました。 また、地球温暖化学習教材として作成した「たからっ子エコライフノート」 を活用したモデル授業を、講師員が小学校で実施し、子どもの学習機会 の提供に力を入れています。 なお、「省エネチャレンジたからっ子」は、費用等の理由から今年度で終 了し、新たな省エネ実践につながる啓発方法を検討します。 【環境推進事業】 主な啓発事業である全7回の「たからっ子ECO講座」は、生物多様性や エンガル、環境保全活動体験など、色々な環境テーマを座学やフィールド ワークで学べるものであり、広く市民に開かれた講座に改め、実施しまし た。 また、市内活動団体で構成される環境部市宝塚推進市民会議や自治会 連合会との協働で開催した「たからっ子市民環境フォーラム」では、子ど もら高齢者まで幅広く参加できる内容とし、多くの参加がありました。	環境部	環境エネルギ ー課
6	5	宝塚市未成小学校 地域まちづくり協議 会	・No.16「公園維持管理事業」 今後、公園区ごとにパークマネジメント計画を立案 しようとしているが、見直しとパークマネジメント計画との関係は？	45	従来、個別に委託していた複数の維持管理業務を、複数年度にわたり包 括的に委託し、管理水準の向上や業務の効率化、トータルコストの削減を 行うことと、市の管理業務委託の導入検討を行うものであるため、公園区ご との計画とは別途検討を行うものになります。	都市安全部	公園河川課
7	5	宝塚市未成小学校 地域まちづくり協議 会	・No.26「青少年育成事業」 これまでの委託事業には疑問を感じていた。しかし、 青少年の健全育成は非常に大切な事業である。見直しにおいては、担当課の みでなく、教育委員会も含めて組織横断的に検討すべきであるかと思うが如何か？	46	青少年の健全育成については、教育委員会とも連携、協力、分担しながら 取り組んでまいりました。青少年育成事業については、他の事業、市民の 活動などと重複している部分が多いこと、青少年を取り巻く環境の変化か ら本事業の見直しを進めているものです。事業の見直しにあたっては 関係部とも情報共有しながら対応していきます。	子ども未来部	アフタース クール課
8	5	宝塚市未成小学校 地域まちづくり協議 会	・No.27「青少年音楽活動推進事業」音楽隊があることにより、子どもたちは高 齢な楽器で音楽を楽しむことができている。このような機会を奪うことのないよ うにお願いします。	46	令和5年度の事業検証においても、対象となる児童が限定的、かつ少人数 であることが課題となっており、公平な機会の提供と隊員数の確保を行 うため、実施方法と実施主体の見直しについて行うものです。	子ども未来部	アフタース クール課
9	5	宝塚市未成小学校 地域まちづくり協議 会	・No.31「都市美化推進事業」この運動については、以前から指摘しているよう に、一部の団体の活動ではなく、市民全体の活動として行うようにすべきである この運動に参加していない団体等の実態把握を把握すべきである。	46	住民自治組織の取組から始まった「宝塚を美しくする市民運動(一斉清掃)」は、市と「宝塚市自治会連合会」、「宝塚市自治会ネットワーク会議」との 共催により、関係自治会へ通知を行って実施しています。 また、市ホームページや広報誌等にて、市内の団体、グループ、個人、事業 所に向けて広く周知を行っており、市民全体の活動として実施してい ます。 この運動に参加していない団体等の実態の把握は簡単ではないですが、 今後、より多くの団体や市民がこの運動に参加されるよう、参加しない 場合の理由等も探りながら、周知の工夫や充実を図って取り組んでいき ます。	環境部	環境エネルギ ー課
10	7	まちづくり協議会コ ミュニティ未広	宝塚市の財政についての意見質問の欄のみを送ります。 第1部に記載されている事項については、10年計画と5年計画を初めてしまし た点で驚き、残念に思います。 第2部に記載された事項は、財政が中心です。支出に限度があり計画変更を 必要とする事業が出てくると思います。 これに対応するには、資料34～35ページに記載された事項の実行を確実にし たいことを望みます。	34～ 35	今後も効果的かつ効果的な施策推進に努めるとともに、まちづくり協議 会との協働をはじめ様々な方々との協働・共創をさらに進め、これからの 時代にふさわしい持続可能な行政財政経営を実現することができるよう、 当該ページに記載した事項に取り組んでいきます。	総務部	業務改革推 進課
11	9	逆瀬台小学校区まち づくり協議会	今の宝塚市の財政難に対する具体的な対応策を示していただきたい。		来年度の収支改善の取組目安額である10億円を目標に取り組んだ事務 事業見直しでは、現時点では約2.8億円の収支改善に留まっていること を踏まえ、来年度予算の編成過程の中でさらなる収支改善に向けて取り組 んでいるとともに、内部事務の改善や新たな収入確保策の検討などを行 っています。	総務部	業務改革推 進課
12	9	逆瀬台小学校区まち づくり協議会	インフラ整備への財源をどのように考えるのか。		インフラ整備については、過去は特に財源を定めていなかったところど うで、建物の老朽化と合わせて適切に対応が出来ていなかった状況を 鑑み重要な予算であるとの考えのもと、令和3年度予算から優先的に必要 額について財源配分しています。	企画経営部	財政課
13	9	逆瀬台小学校区まち づくり協議会	教育関連への財源をどのように考えるのか。		子ども子育ても含む教育関連予算については、来年度予算編成の重点 方針の1つとして、「子ども子育て世代にやさしいまち」として掲げて おり重要な分野の1つであると認識しているところでです。	企画経営部	財政課
14	17	中山台コミュニティ	財政問題 1.2025年度、コミュニティ、自治会の補助金・助成金の削減はありますか。 例：中山台コミュニティの活動費は削減可能な経費はほぼ削減した(会議のお 茶代などゼロ、役員手当ゼロ、交通費ゼロ、資料代は役員自宅のコピー、印刷の 場合も)、新しい企画は助成金が出る場合に限られる。経費がかかると、役員 の持ち出しもあり。今以上の削減は活動を止めるか、制限するかが問われよう としている。		来年度予算編成については、現在、企画財務部門と調整中でありお答え いたしません。担当部としては、まちづくり協議会補助金や自治会 補助金の削減は予定していません。	市民交流部	市民協働推 進課
15	17	中山台コミュニティ	2.補助金削減、行政サービス縮小は困る ①青少年育成市民会議は補助金削減、活動停止に。 これにより中山台中学校区では、親子交流活動(風作り・風あけ)、世代交流事 業(お餅つき大会、楽しく走ろう)、健全育成を考える活動(中学生の俳句の展 示)などは実施できない、中止へ。 ②街路樹の植替えは停止 街路樹はやすらぎ、景観維持へ、自治会は倒木、腐った街路樹は市に通報、植え 替えに協力してきた。コロナ終焉後、街路樹は「自治会が苗木を用意し、要請が あれば植え替え」方針が変わった。苗木は1本1万円、五月台自治会エリアでは 植替え対象の街路樹は40本強。40万円強。苗木の用意は出来ず、植え替え要 請はないことになった。五月台中学校付近には何本もの切り株状態になり放置 されたままになっている。 他に地域では公園の草刈りは年に3回が2回になり、困っていると聞く。2、3の 例だが、財政難によるものを見られる補助金削減、行政サービス低下は、市民生 活の様々な面に大きな影響を及ぼし始めている。様々な地域活動が衰えよう としている。		子どもや教育、文化芸術、まちの景観に関する取組なども含め、市が取 り組む事業は直ちに数値で成果を示すことができるものばかりではない と認識しています。 一方で、限られた財源と人的資源の中で、効果的・効率的に事業を行う ことも重要であり、今後、危機的な財政状況を回避するためにも、事業の 必要性や有効性の観点で、時代や市民ニーズの変化に応じて、事業を見 直ししていく必要があると考えています。	総務部	業務改革推 進課
16	17	中山台コミュニティ	3.市施設の指定管理料の年度ごとの引き上げはできませんか。 例：中山台コミュニティセンターの例、収入増入部屋使用者の勧誘、部屋代値上 げなど行われてきた。一方、コロナ禍、センター長の手当削減、事務スタッフの 一人勤務(受付がゼロになる時もあり問題)を行ってきたが、もう限界。指定管理 料の5年ごとの改訂されており、今後のセンター運営は困難な事態に陥った場合、 指定管理を辞退を検討することになるかも知れません。		現在の市と指定管理者との基本協定におけるリスク分担では、人件費や 物件費、光熱費などの物価高騰による経費の増は指定管理者の負担とし ています。2020年頃までは、実質賃金や物価指数の急激な上昇は見 られなかったが、コロナによるインフレや物価高騰、世界的なエネルギー 価格や食料品価格の高騰などにより我が国でもエネルギー価格や食 料品価格、人件費などの高騰が続いています。今後の物価高騰が、市民 生活や事業者の事業継続に大きな影響を与えていることは認識しており、 2年ごとの改訂、指定管理についても例外ではないことから、エネルギー 価格が急激に上昇した令和4年度及び令和5年度については臨時的に 支援をお支払いしたところで、	企画経営部	企画政策課
17	17	中山台コミュニティ	4.市の「地域移行・委託」は慎重に、財政保証を。 パークマネジメント計画、学校の部活動に地域移行、災害時の在宅避難者の物 資供給などは地域連携、地域移行を進めようとして、地域は少子高齢化、 財政難。地域活動家は後期高齢者が担い手の中心になっており、これ以上の頑 張りは無理。せめて財政的保証をお願いします。		ご指摘のとおり地域では高齢者が中心となって担っていただいている と認識しています。具体的な予算措置については、現在、企画財務部 門を中心に査定しているところでございます。お答えいたしかねますが、各 担当が地域の実情なども踏まえ限られた資源の適正配分に務めたい と考えています。	企画経営部	財政課

18	18	宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	「非常に市政は厳しい」とは言われますが、第1回目説明や宝塚市広報を見ても厳しさが伝わりません。来年度予算も10億円改善保守としながら2.8億円止まり。市民病院も経営改革が10年以上叫ばれて来ましたが、親父日の丸で赤字垂れ流し。70周年記念で1億円使い明るい宝塚演出。本当に厳しいのであれどもっと一般市民に分かりやすい数字、グラフを提示し、市民に知らせるべきです。でなければ市民の協力は得られません。	市民にわかりやすい広報について、民間企業とも異なる市の財政のことを限られた紙面や時間の中でどうお伝えすべきかは、日々改善に向けて取り組んでいるところです。ご意見いただいたわかりやすい数字、グラフということも踏まえ今後の参考にさせていただきます。	企画経営部	財政課
19	18	宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	1)4年ぶりの赤字と言われていますが、市の財務は借入金を受として計上しています。一般家庭では借金は収入と見ませんが、市の借入金を除いた収支を提示下さい。(過去10年からの先10年)	借入金を除くことですが、一般家庭では収支不足に対して借金ができませんが、地方自治体では交付税の代替である臨時財政対策債や建設費を平準化するための借入れ以外には借金(地方債発行)ができないことになっており、所謂赤字補填の借金はございません。従って借入金を除くことは可能ですが、その数字は実際の財政運営とはかけ離れたものになります。	企画経営部	財政課
20	18	宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	2)市民病院建て替えの負担は年5億円とされていますが、市民病院には今まで毎年10億～20億基準内、基準外合計で助成しています。この実績と見込みを教えてください(過去10年からの先10年)	過去の実績及び今後の見込みについては、現時点では別紙のとおりです。	企画経営部	財政課
21	18	宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	3)市債は数百億増える見込みとされていますが、主な事業と各々の事業の見込み額を教えてください(この先10年)	今後、学校等の建物保全のために毎年度約33～41億円の地方債の発行を見込んでおり、そのシミュレーションは配布資料P13のとおりです。また現時点で、新ごみ処理施設についてはトータルで300億円近い地方債の発行を行うことが主な理由です。	企画経営部	財政課
22	18	宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	4)毎年の収入の内訳(市税収入、借入金は毎年いくら見込んでいるか)と支出の内訳(基金積立金、市民病院関係支出、ゴミ焼却炉支出、施設補修、道路補修等の大型支出)このグラフに借入累計はどうなるのか、基金Totalはどうなるのかを書いてもらいたい。(この先10年)	収入と支出の見直しについては、今回の資料には掲載していませんが、添付の「財政見直し」のP13のとおり見込んでいます。市税収入についてはA行で、基金積立金はN行で、病院への積み立てと後年度の企業会計補助金についてはHの「公共施設等整備基金」とLの「企業会計補助金」に病院の借入金償還が始まるまでは基金積み立て、借入金償還が始まれば企業会計補助金に合計各年度5.52億円となるように平準化して見込んでいます。なお、病院とごみ処理施設の資金計画については今後の「財政見直し」の中でわかりやすくお示しするよう検討しているところです。施設補修と道路等の大型支出についてはQの「うち建物保全」と「インフラ保全」に計上しています。基金については、配布資料P14(第一部)に掲載しています。なお、病院建て替えに関する積み立てについては前述のとおり当面は基金積み立てとしており、当該グラフではピンクの部分になります。なお、今後の借入金のシミュレーションは配布資料P13(第一部)に掲載していますのでご参考してください。	企画経営部	財政課
23	18	宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	5)市議会で来年度10億改善できなければ数年で予算がたたなくなると言われていますが、具体的にどう言う意味でしょうか?どうい事が起こるのでしょうか?市民生活に何か都合があるのでしょうか?学校給食で野菜を3割節約し年間三十数万円年間節約したとの事ですが、野菜はカロリーは少ないが、子供の成長に欠かせないミネラルが豊富です。このような間違った節約では無く本来的な既得権益で時代に合っていない支出は無いのかチェックしてもらいたい。	このままいくと令和8年度予算編成の際に予算が組みなくなるリスクがあります。具体的な意味とは、基金取り崩しも含めた歳入の範囲内でしか歳出は増えません。令和8年度予算編成時に、財政調整基金という基金残高より、収支不足が多ければより歳入を確保するか、歳出(事業)をとめる他ありません。そうならば、市が単独で行っている事業などについて、今までと同様のサービスができないことということになります。なお、現在そうならないように事務事業見直しなどの取組を進めているところです。	企画経営部	財政課